

消防だより 119

春の火災予防運動の実施

4月20日から30日まで、全道一斉に春の火災予防運動が実施されました。洞爺湖支署では期間中、消防車による防火広報や防災行政無線によるサイレン吹鳴、ウロコ蛇田店・サツドラ洞爺湖旭町店前での街頭防火宣伝を行いました。今後も火の取扱いには十分にお気を付けてください。



防火旗



街頭防火宣伝

119番通報は「おちこい」「ゆいん」「ほきんこい」

▼119番通報と心構え

- ・「火事」か「救急」のどちらかを答えてください
 - ・消防車、救急車の向かう場所を教えてください(町、番地、建物名、部屋番号、目印になるものなど)
 - ・何が燃えているか、事故の詳細など、指令員の問いかけに答えてください
- ▼携帯電話からの通報

- ・GPS機能を使うと消防で位置情報を取得できます
- ・詳細を確認するため消防から電話を折り返すことがあります

▼その他

- ・伊達市にある消防指令センターで通報の一括受信を行っているので、必ず「何市、何町」からの通報かを伝えてください
- ・間違えて通報した場合も電話を切らずに間違いであったことを伝えてください
- ・119番は専用電話なので相談や問合せには応じることができません

■問合せ 西胆振行政事務組合消防本部消防課通信係 (☎ 21-5003)

災害案内ダイヤルのお知らせ

西胆振行政事務組合消防本部では火災出動した場合、自動音声による災害案内を実施しています。

【災害案内：23-7771】

統一標語

「急ぐ口も 足止め火を止め 準備よし」

西胆振行政事務組合令和7年度予算概要

令和7年度予算が、3月開催の西胆振行政事務組合議会定例会で議決されました。歳入では、グラフのとおり歳入に占める割合が最も大きいのが消防負担金で、構成4市町の規模(人口割、財政割)と均等割により負担率が決められています。歳出では、消防費の割合が最も大きく、主に消防本部、消防署および各支署の活動経費ならびに火葬場運営費(衛生費)に充てられます。

■詳細 西胆振行政事務組合消防本部総務課 (☎ 21-5000)

単位：千円

歳入	2,262,138
1. 負担金	2,217,536
(内訳) 伊達市	1,054,335
洞爺湖町	482,714
豊浦町	365,556
壮瞥町	314,931
2. 使用料及び手数料	1,000
3. 道支出金	12,375
4. 財産収入	1,119
5. 繰入金	18,408
6. 繰越金	3,000
7. 諸収入	8,700

歳出	2,262,138
1. 議会費	1,834
2. 監査委員費	416
3. 消防費	1,164,153
4. 衛生費	44,629
5. 給与費	1,014,743
6. 公債費	34,763
7. 予備費	1,600

